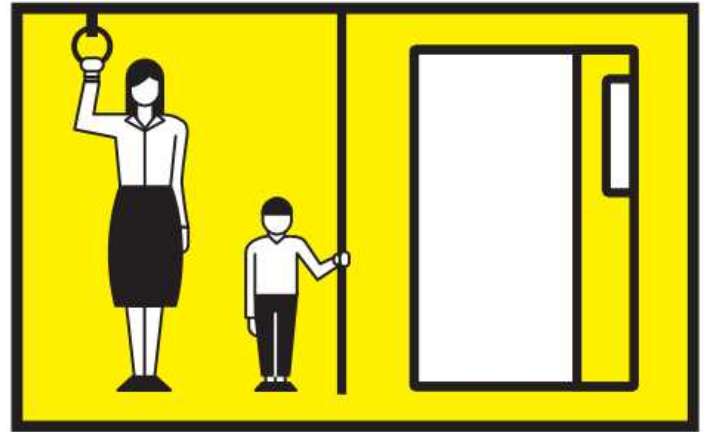
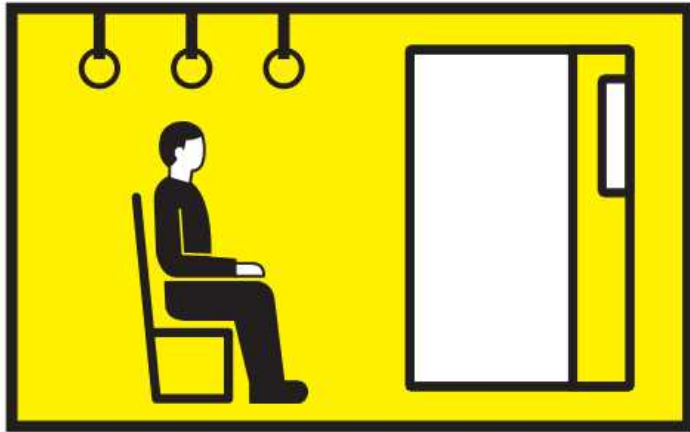




降りる時は 扉が開くまで

座ったまま

つかまったまま



～7月は「バス車内事故防止月間」です～

バスの車内事故防止に ご協力をお願いします。

[#バス車内でも事故防止](#)

バスは、プロのドライバーが運転する安全な乗り物ですが、衝突回避のためのやむを得ない急ブレーキなどにより、急停車することがあります。

こういった際、車内を移動していたり、手すり等につかまっていないと、転倒して骨折などの大きなケガにつながります。



車内事故防止啓発動画です。
是非ご覧頂き、車内事故防止にご協力をお願いします。

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_00_0161.html



国土交通省
中部運輸局
Mission 1st
～安全確保を第一に取り組む～



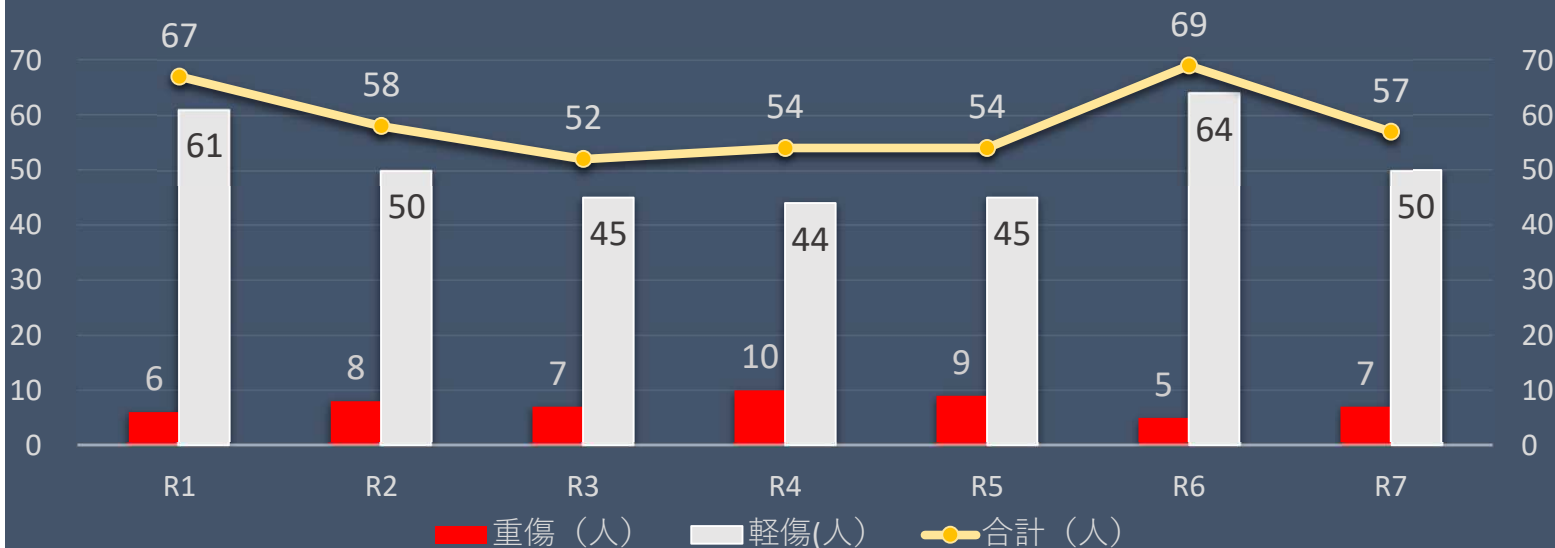
X (旧Twitter)



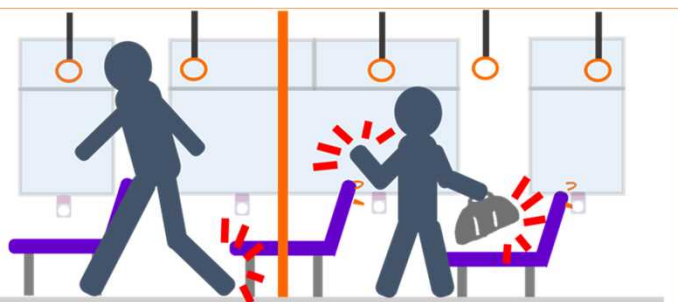
Facebook

バス車内事故負傷者の1割が重傷者です

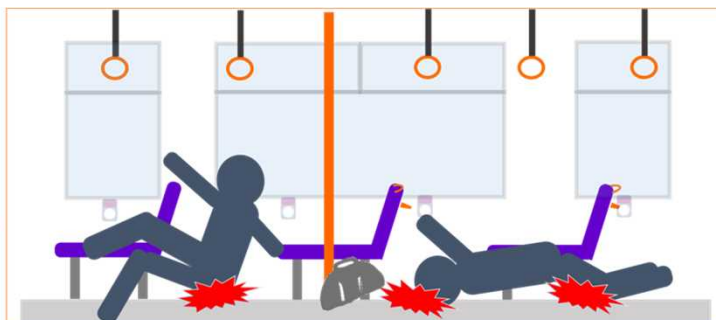
車内事故での負傷者数（歴年推移・中部運輸局管内）



～安全な乗車のために～



乗車中は、みだりに動いたり、つり革や手すりにつかまらなかったりするのは危険です。



車両の発進や急ブレーキ、その他予期せぬ振動等により、転倒するおそれがあります。

【安全な乗車のための4箇条】

- つり革や手すりに必ずつかまらしましょう！
- 座席に座る場合は、深く腰掛けましょう！
- 走行中の移動はやめましょう！
- 降りる時は、バスの扉が開いてから移動しましょう！

※ 車いす等をご利用の方の乗車については、バス事業者にご相談ください。

お年寄りやお体の不自由な方、妊婦の方、小さなお子様連れの方に席をお譲りください。

お年寄り、お体の不自由な方、妊婦の方および小さなお子様連れの方が、バス車内において事故に遭われますと、大きな怪我に繋がるおそれがあります。上記の方を見かけられましたら、席をお譲りいただくなど、車内事故防止に向けた取組みにご理解ご協力をお願いいたします。

